

<今週の内容>

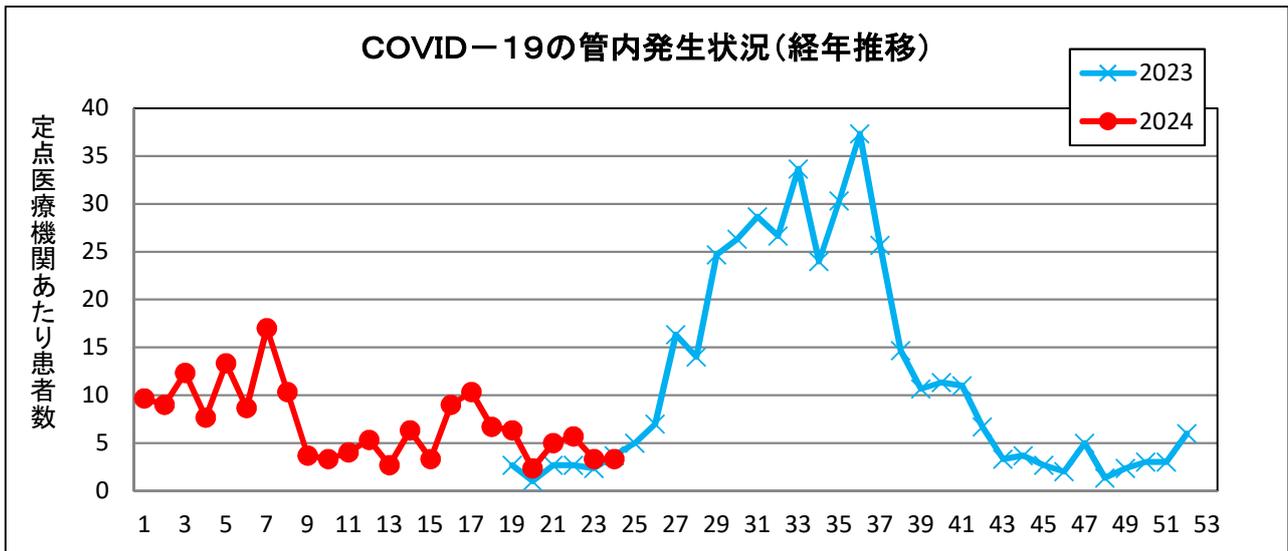
- 1 新型コロナウイルス感染症について
- 2 管内の感染症発生状況(新型コロナ以外のもの)
- 3 県内の感染症発生状況(手足口病)
- 4 6月はエイズ予防月間です

1 新型コロナウイルス感染症について

管内では、定点あたり報告数は今週3.33人(先週3.33人)で先週から横ばいで、兵庫県内の定点あたり報告数は今週2.68人(先週2.80人)となり、先週から減少しました。地域別では、宝塚保健所管内が6.00人と最も多く、福崎保健所管内5.50人、加東保健所管内4.62人となっており、年齢別では、10歳代が17%と最も多く、70歳代が12%となっています。

また、県内の社会福祉施設等においては、今週6件(先週4件)の集団発生が報告されています。

県民の皆様には引き続き3密の回避、手指消毒、効果的な換気、マスクの適切な着用といった基本的な感染症対策をお願いします。



注) 2023年5月8日から新型コロナウイルス感染症は定点把握になりました。

<感染症に関する情報>

◆兵庫県ホームページ

[新型コロナウイルス感染症\(COVID-19\)に関する情報](#)
[兵庫県感染症情報センター](#)

◆厚生労働省ホームページ

[新型コロナウイルス感染症について](#)

◆国立感染症研究所ホームページ

[新型コロナウイルス\(COVID-19\)関連情報ページ](#)

2 管内の感染症発生状況(新型コロナ以外のもの)

- (1) 管内の全数把握感染症(すべての医療機関から報告を求める感染症)
 第24週は、報告がありませんでした。

(2) 定点把握感染症（指定された医療機関から報告を求める感染症）

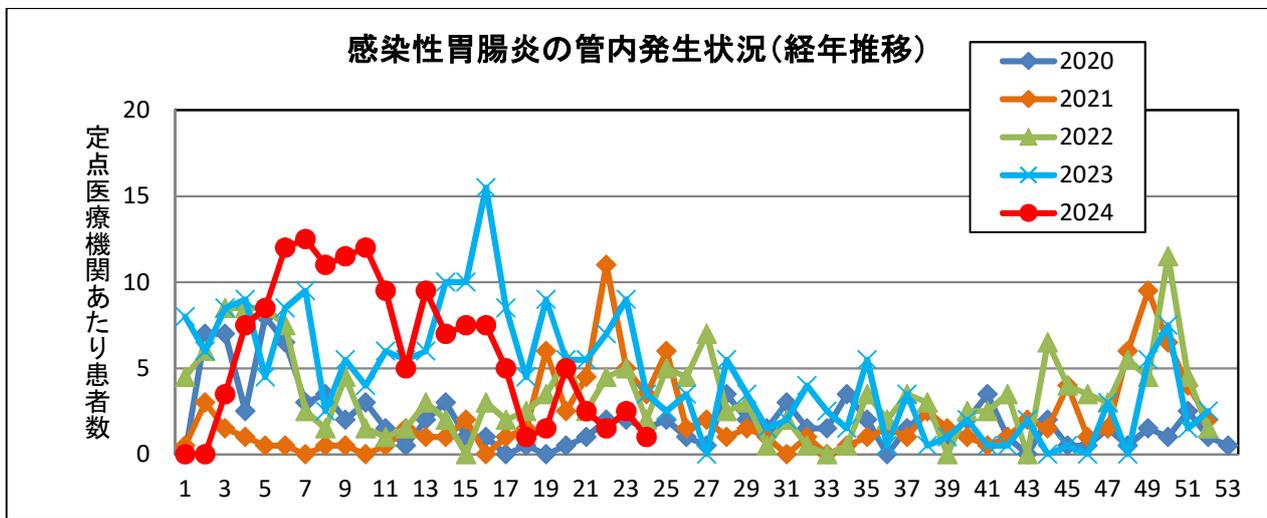
（2024年24週）※定当：定点あたり患者数

インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		COVID-19	
報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当
-	-	-	-	2	1	1	0.5	2	1	-	-	6	3	-	-	1	0.5	10	3.33

ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎4(ロタウイルス)	
報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当
-	-	1	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

管内では、感染性胃腸炎の定点あたり患者数が1.00名で、先週（2.50名）から減少し、兵庫県では7.02名で、先週（6.60名）から増加しました。

トイレの後や、調理・食事の前には、石けんと流水で十分に手を洗うようにしてください。また、便や嘔吐物を処理する際は、使い捨て手袋、マスク、エプロンを着用し、処理後は石けんと流水で十分に手を洗ってください。カキなどの二枚貝を調理する際は、中心部まで十分に加熱してください。



<感染症に関する情報>

◆兵庫県ホームページ

[感染性胃腸炎\(ノロウイルス等\)について](#)

◆国立感染症研究所ホームページ

[感染性胃腸炎とは](#)

3 県内の感染症発生状況（手足口病）

兵庫県では、手足口病の定点あたり患者数が、第22週（令和6年5月27日～6月2日）時点において5.71人となり、流行レベル基準値（5.00人）を越えたため、警報レベルとなりました。さらに第23週に6.71人、第24週に8.61人となり増加が続いています。当所管内においては、第23週は0人でしたが、第24週に3.00人と増加しており、今後注意が必要です。

手足口病は、手のひら、足の裏、口の中、おしりなどに米粒大の小さなもりあがった発疹が見られます（1週間程度で治ります）。ときには手や足の甲にも出ることがあります。よだれも増え、37～38℃の発熱が1～3日程度続くことがあります。手足口病のウイルスは、おもに便や鼻汁などの分泌物のなかにおり、手を介して口に入ることによって感染するので、用便の後などはきちんと手洗いすることが大切です。

<感染症に関する情報>

◆兵庫県ホームページ

[夏の感染症にご注意を!](#)

◆厚生労働省ホームページ

[手足口病に関する Q&A](#)

◆国立感染症研究所ホームページ

[手足口病とは](#)

4 6月はエイズ予防月間です

兵庫県の2023年HIV感染者の新規報告数は12件、エイズ患者の新規報告数は8件、合わせて20件であり、前年(24件)より減少しています。日本においては、2022年の新規HIV感染者・エイズ患者報告数が884件で、6年続けて前の年を下回っています。

新規報告数のうちおよそ3割がエイズを発症して見つかっています。

自身がHIVに感染していることを知らない人が数多く存在するとも推定されており、新規報告数は減少しているとはいえ、まだまだ油断できない状況が続いています。

- ・ HIVに感染しているかどうかを調べるにはHIV検査を受けるしかありません。
- ・ HIV感染初期には、検査ではわからない時期があります。感染の有無をはっきり確認したい時は、感染の可能性のある機会から3ヶ月以上たってから検査を受けてください。
- ・ 朝来健康福祉事務所では受診者のプライバシーに十分配慮した無料・匿名検査を実施し、HIV感染症・エイズや性感染症に関する相談も行っています。感染の心配が少しでもあればご相談ください。

<朝来健康福祉事務所におけるエイズ検査(HIV抗体検査)>

日時：毎月第1・3水曜日 13:30~14:30 (予約制)

予約・相談：TEL 079-672-0555

<感染症に関する情報>

◆兵庫県ホームページ

[HIV・エイズに関する情報](#)

◆朝来健康福祉事務所ホームページ

[エイズ検査\(HIV抗体検査\)を受けましょう](#)